

# DISTANCE 映像・制作

## ワークショップ講座

2021 **4.8 Thu** 17:00-20:30

HTB創世スクエアスタジオ

札幌市中央区北1条西1丁目6番地

- 16:30 ● 受付
- 17:00 ● WS前編  
(15分休憩)
- 17:45 ● WS中編  
(15分休憩)
- 19:00 ● WS後編
- 20:30 ● 終了

DISTANCE  
第一弾・第二弾  
映像配信チームチーフ  
ワタナベカズキ  
講師

DISTANCE  
第一弾・第二弾  
制作チーフ  
高橋戦車

同時  
無料配信あり

定員:30名  
参加料:無料

※お子様連れの参加は  
ご遠慮ください。

### コロナ禍における劇場公演と配信公演の作り方を、札幌に届けます。

このコロナ禍において、エンタテインメント業界と配信は切り離せない関係性になりました。安全を確保しながら、お客様に作品を届けるための確実な方法だからです。また、昨年9/19から客席制限解除が為され、舞台から2M以上確保した状態で、劇場客席を100%稼働させる公演も少しずつできました。ですが、新型コロナウイルスという目に見えない敵との戦いは先が読めないものもあり、東京では開幕翌日にカンパニー内で感染が発生、公演中止といったケースもありました。その為に、公演初日に配信・収録を行い、アーカイブ化して万が一の時の収入を確保するという、保険と

しての「配信」が行われる事例も出てきました。その必要性和多様性は、更に広がって行くと思います。そこで、配信公演を行うためにどのような準備が必要なのか。費用面からシステム、機材面など各要素を、DISTANCEチームの映像チーフ・制作チーフが詳しく解説する場を設けることになりました。更に今回は、コロナ禍における劇場公演実施についての具体策も、実体験を元に解説します。演劇を続けていくために、配信公演、コロナ禍での劇場公演のノウハウを札幌の地に届ける。それが今企画の趣旨になります。

DISTANCE制作 高橋戦車

### DISTANCE

とは？

**安全に劇場で舞台をつくり、  
お客様に届けたい。**

新型コロナウイルス感染拡大により自主的に休館をしていた本多劇場が、活動再開にあたり、「安全第一」を最優先にした上で劇場を稼働する方法を模索し、たどり着いたのが「ひとり芝居の無観客配信公演 / DISTANCE」でした。

#### 講座内容

- 01 コロナ禍において配信公演を行う意義について
- 02 配信公演を実施するにあたり必要な準備について
  - ・機材及びシステム
  - ・費用(3パターンを提示) / 回線環境
- 03 配信公演における注意点について
  - ・どのプラットフォームが適切なのか
  - ・少ない予算の中でどうすれば実現可能なのか

- 04 コロナ対策を取った上での劇場公演のやり方
  - ・稽古場での対策
  - ・PCR検査の値段とスピード感の事情
  - ・劇場での対策
  - ・それぞれ低予算でやるにはどうしたらよいか※2021年3月22日追記
- 05 これから公演を実施する団体に向けてのアドバイス

#### 無料配信!



配信ページ

※実際にカメラ及び配信機材を会場にセットして、講座内で実際に配信を行い視聴します。

#### お申し込み

メールにて下記のアドレスにお申込み下さい。

✉ [distance@haf.jp](mailto:distance@haf.jp) 申込締切 2021年4月5日

メールには「DISTANCE 映像・制作ワークショップ」と明記し、

①氏名 ②年齢 ③所属団体 ④電話番号 を記入して下さい。

(申込後3日以内に返信メールが届かない場合は、お電話にてご連絡下さい。)

お問い合わせ

公益財団法人北海道文化財団

TEL 011-272-0501  
(平日9:00~17:00)

Mail [ichikawa-h@haf.jp](mailto:ichikawa-h@haf.jp)



HOKKAIDO  
ARTS FOUNDATION  
公益財団法人 北海道文化財団